

"Performance" Through Chemistry

# 2022年3月期 決算説明資料

三洋化成工業株式会社  
代表取締役社長 樋口 章憲



コード：4471

### <注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

### <免責事項>

この資料には、2022年5月20日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

### <IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社  
経営企画本部 広報部

E-mail : [pr-group@sanyo-chemical.group](mailto:pr-group@sanyo-chemical.group)

# 会社概要



創 立：1949（昭和24）年11月1日

本 社：京都市東山区

資 本 金：13,051百万円

国内支社・営業所：東京、大阪、名古屋、広島、福岡

国内工場：名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎（サンケミカル）

従業員数：2,106名（連結）[2022年3月31日現在]

事業内容：約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス  
（機能化学品）の製造・販売

# 三洋化成グループ (2022/3/31時点)



- 連結子会社：12社
- 持分法適用会社：5社

## 国内 (6社)

- SDPグローバル(株)
- サンプロコ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル
- APB(株)

## 海外 (8社)

-  ● 三洋化成精細化学品（南通）有限公司
- 三大雅精細化学品（南通）有限公司
- 三洋化成（上海）貿易有限公司
-  ● Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.
-  ● SANAM Corp.\*
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC
- Sunrise Chemical LLC
-  ● SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.

## 物流・サービス (3社)

- 三洋化成ロジスティクス(株)
- 塩浜ケミカル倉庫(株)
- (株)サンリビング

その他の子会社・関連会社：

韓国三洋化成（株）  
台湾三洋化成股份有限公司  
San Nopco (Korea) Limited

韓国三洋化成製造（株）  
San Nopco (Shanghai) Trading Co., Ltd.  
DaXiang International Trading (Shanghai) Co., Ltd.

\*) 2022年4月1日付でSANAM Corporationは、Sanyo Chemical America Incorporatedに商号を変更しております。

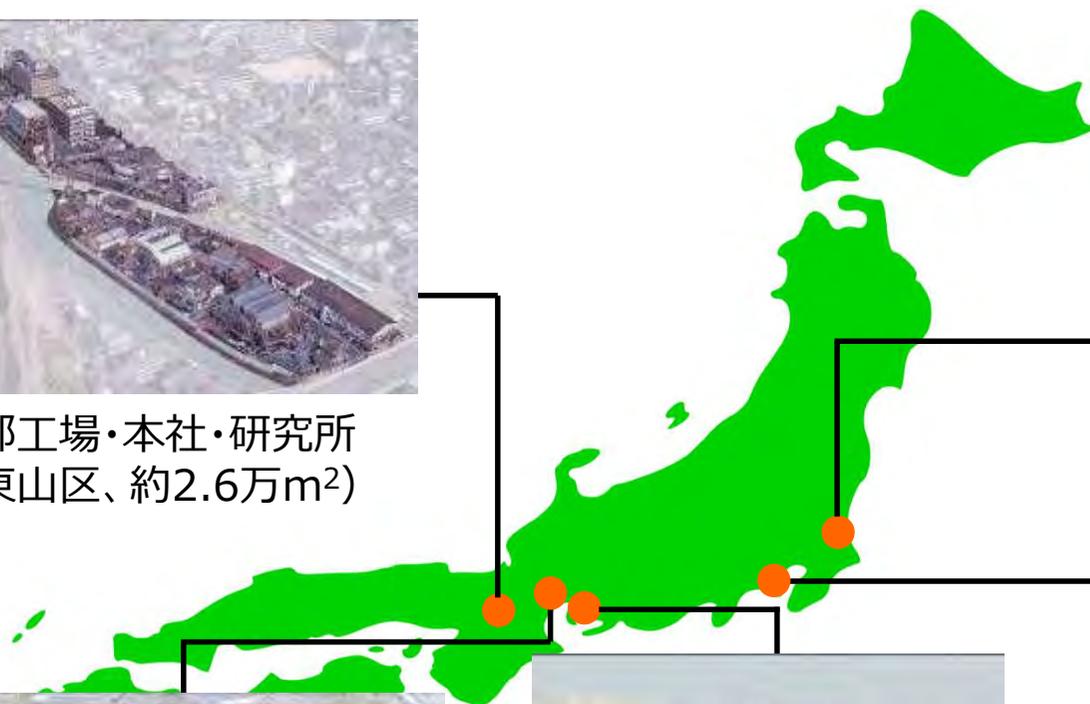
# 国内生産拠点



京都工場・本社・研究所  
(東山区、約2.6万m<sup>2</sup>)



鹿島工場  
(茨城県神栖市、約13.0万m<sup>2</sup>)



名古屋工場  
(愛知県東海市、約10.0万m<sup>2</sup>)



衣浦工場  
(愛知県半田市、約14.0万m<sup>2</sup>)



サンケミカル 川崎工場  
(神奈川県川崎市、約1.1万m<sup>2</sup>)

# 海外生産拠点



 三洋化成精細化学品（南通）有限公司



 三大雅精細化学品（南通）有限公司



 韓国三洋化成製造株式会社



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



SDP GLOBAL(MALAYSIA)SDN.BHD.



Sanyo Chemical Texas Industries, LLC

# 海外営業拠点



 三洋化成(上海)貿易有限公司  
San Nopco (Shanghai) Trading Co., Ltd.  
DaXiang International Trading (Shanghai) Co., Ltd.



 韓国三洋化成株式会社  
San Nopco (Korea) Limited

 Sanyo Chemical America Inc.



 台湾三洋化成股份有限公司

 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.

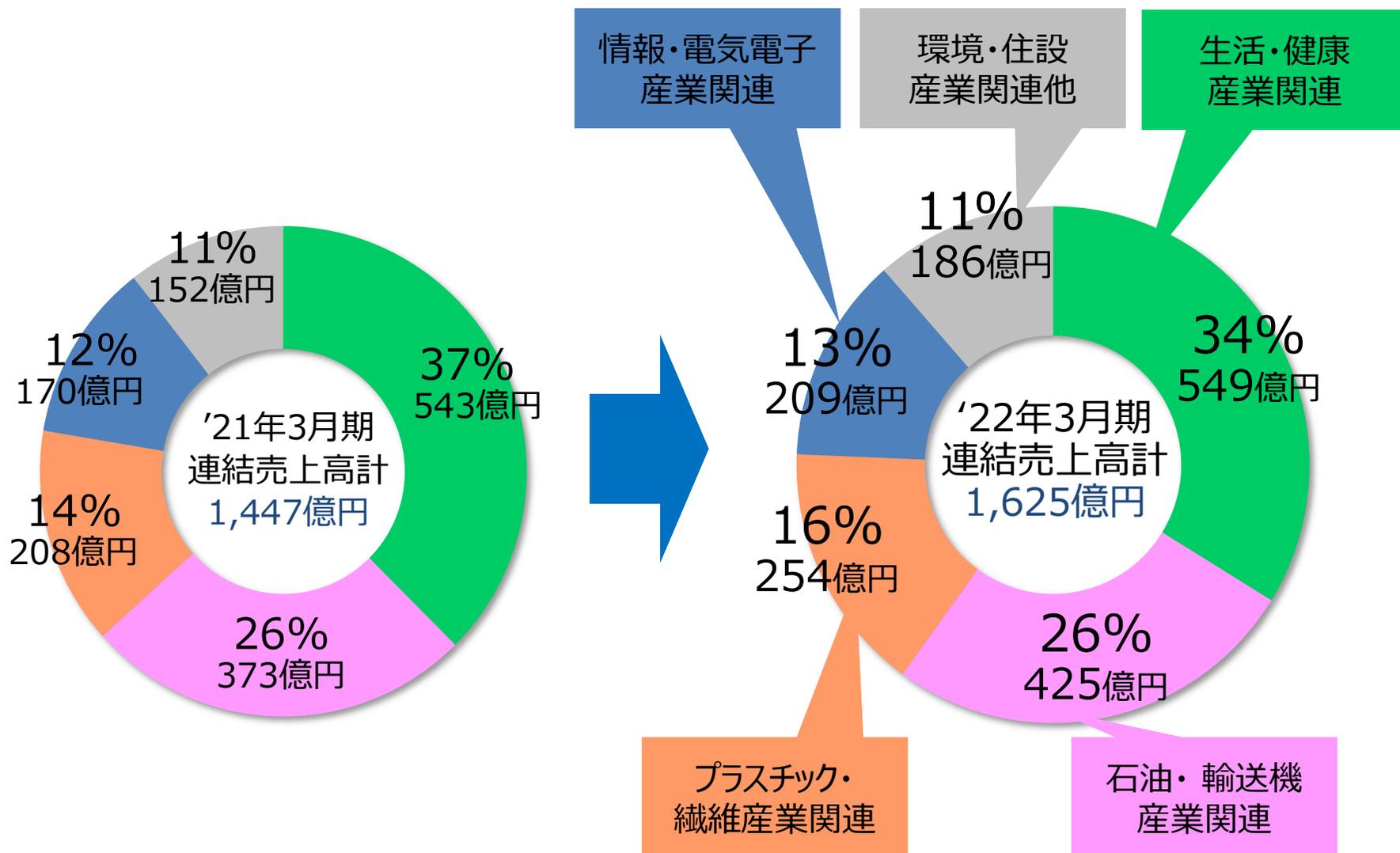


# 産業分野別主要製品



大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂（SAP）、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、 EIA（酵素免疫測定法）用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ（TUB）、ポリウレタンフォーム用原料 （PPG）、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、 合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、塗料用樹脂、消泡剤、 ポリウレタンエラストマー原料、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ（PEB）、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、 電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、 泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、 セメント用薬剤

# 連結産業分野別売上高構成



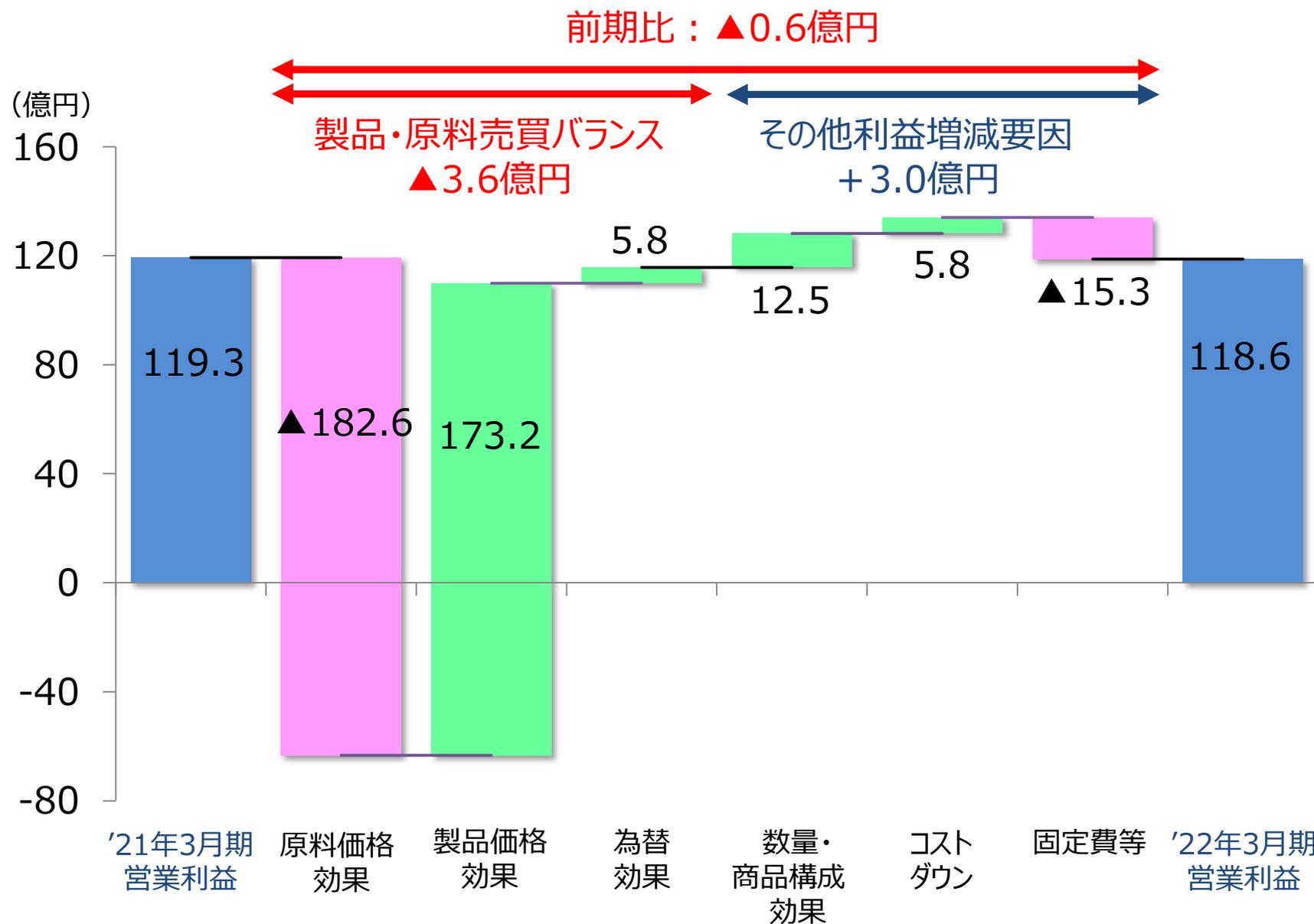
# 2022年3月期業績



(億円, %)

連結	'21年3月期	'22年3月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,447.5	1,625.2	177.6	12.3
営業利益	119.3	118.6	▲0.6	▲0.5
経常利益	119.9	127.7	7.7	6.4
親会社株主に帰属 する当期純利益	72.8	66.9	▲5.8	▲8.0
包括利益	152.7	80.8	▲71.9	▲47.1

# 連結営業利益の前期比増減要因



# 連結純利益の前期比増減要因



(億円)

	'21年3月期	'22年3月期	増減額
営業利益	119.3	118.6	▲0.6
持分法投資損益	▲9.6	▲11.0	▲1.4
為替差損益	6.0	15.6	9.5
その他営業外損益	4.2	4.4	0.2
経常利益	119.9	127.7	7.7
投資有価証券評価損	—	▲8.6	▲8.6
固定資産売却損益、除却損	▲15.9	▲9.3	6.5
持分変動利益	14.4	—	▲14.4
その他の特別損益	▲12.1	▲2.3	9.7
税金等調整前当期純利益	106.3	107.3	0.9
法人税等	▲28.9	▲35.7	▲6.7
非支配株主に帰属する当期純利益	▲4.5	▲4.5	▲0.0
親会社株主に帰属する当期純利益	72.8	66.9	▲5.8

# 連結貸借対照表



(億円)

	2021年 3月31日	2022年 3月31日	増減額	主な増減要因
流動資産	893	937	44	現金及び預金 (▲54)、受取手形及び売掛金・電子記録債権 (48)、商品及び製品 (23)
固定資産	1,063	1,064	0	
資産合計	1,957	2,001	44	
流動負債	462	479	16	買掛金・電子記録債務 (27)
固定負債	65	52	▲12	長期借入金 (▲8)
負債合計	527	531	3	
株主資本	1,271	1,302	31	当期純利益 (66)、配当金支払 (▲36)
その他 包括利益	133	142	8	その他有価証券評価差額金 (▲14)、 為替換算調整勘定 (22)
非支配株主持分	24	25	0	
純資産合計	1,429	1,470	40	
負債・純資産合計	1,957	2,001	44	

# 連結キャッシュフロー計算書



(億円)

	'21年3月期	'22年3月期	増減額	特記事項
営業活動CF	223.0	113.2	▲109.7	
税金等調整前純利益	106.3	107.3	0.9	
減価償却費	96.7	96.6	▲0.1	
持分法投資損益	9.6	11.0	1.4	
運転資金の増減	30.0	▲61.3	▲91.3	
法人税等	▲23.3	▲29.8	▲6.5	
その他	0.0	▲10.5	▲10.4	
投資活動CF	▲124.9	▲117.0	7.9	固定資産の取得 '20 : ▲76.2 '21 : ▲85.9
フリーCF	98.0	▲3.7	▲101.7	
財務活動CF	▲41.4	▲59.7	▲18.3	借入・返済 '20 : ▲5.2 '21 : ▲17.9
現金及び現金同等物に係る換算差額	5.2	8.7	3.5	
現金及び現金同等物の増減額	61.7	▲54.7	▲116.5	
現金及び現金同等物の期首残高	180.0	236.4	56.3	
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	▲6.5	—	6.5	
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	1.1	—	▲1.1	
現金及び現金同等物の期末残高	236.4	181.7	▲54.7	

# 主要経営指標



	単位	'21年3月期	'22年3月期	前期比
総資産	億円	1,957	2,001	44
総資産経常利益率	%	6.4	6.5	+0.1pt
自己資本	億円	1,404	1,444	40
自己資本比率	%	71.8	72.2	+0.4pt
自己資本当期純利益率	%	5.4	4.7	▲0.7pt
有利子負債	億円	92	78	▲13
負債資本倍率 (D/Eレシオ)	倍	0.07	0.05	▲0.02pt

# 2023年3月期業績予想



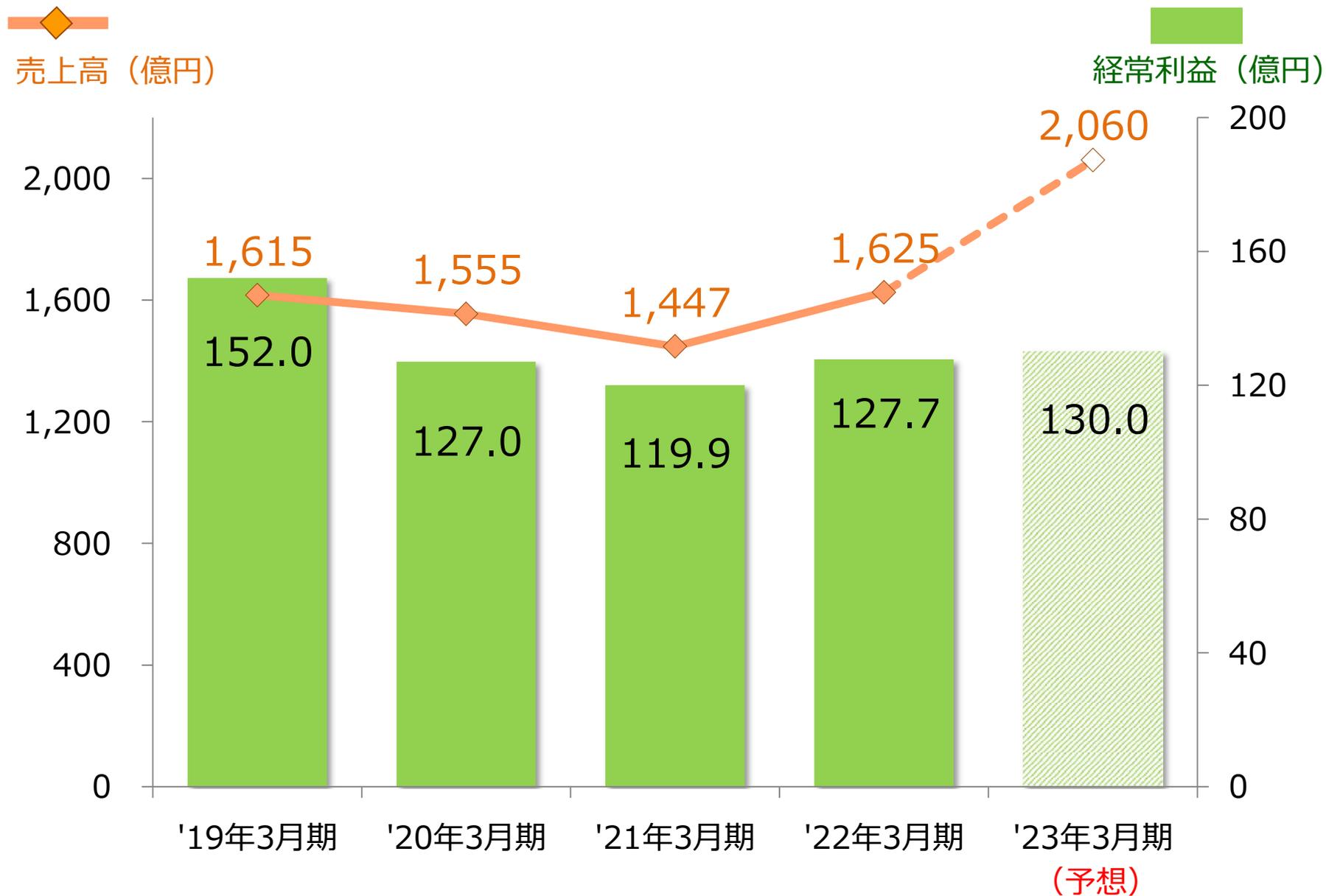
＜業績予想の前提条件＞

国産ナフサ価格：85千円／kl、為替レート：120円／ドル

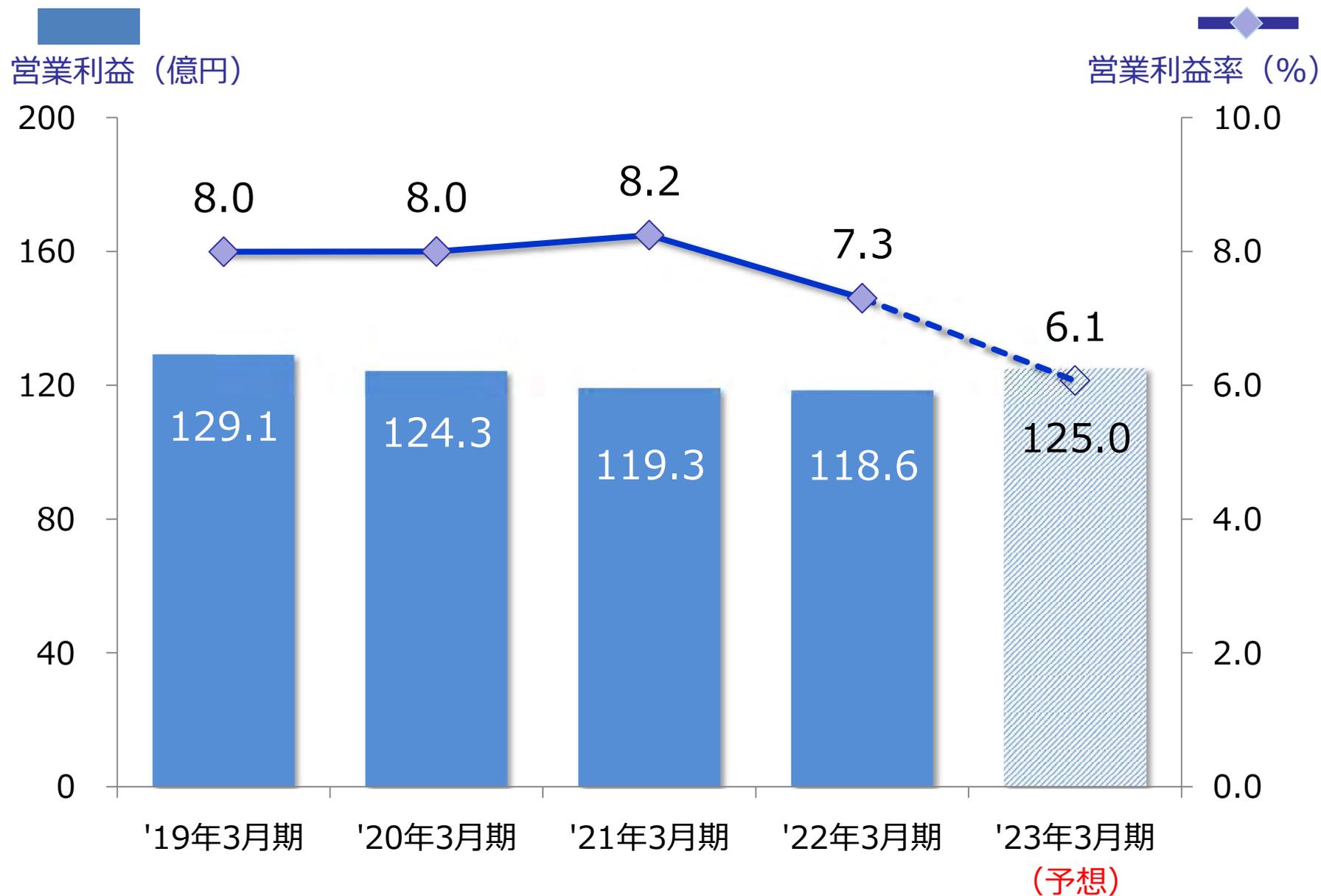
(億円)

連結	通期			第2四半期（4-9月期）		
	'23年3月期 予想値	'22年3月期 実績	増減率 (%)	'23年3月期 予想値	'22年3月期 実績	増減率 (%)
売上高	2,060.0	1,625.2	26.7	985.0	775.1	27.1
営業利益	125.0	118.6	5.3	55.0	59.1	▲7.1
経常利益	130.0	127.7	1.8	57.0	68.6	▲16.9
親会社株主に帰属 する当期純利益	85.0	66.9	26.9	37.0	44.1	▲16.3
ROE	5.8%	4.7%	+1.1pt			

# 連結業績の推移



# 連結営業利益（同率）の推移



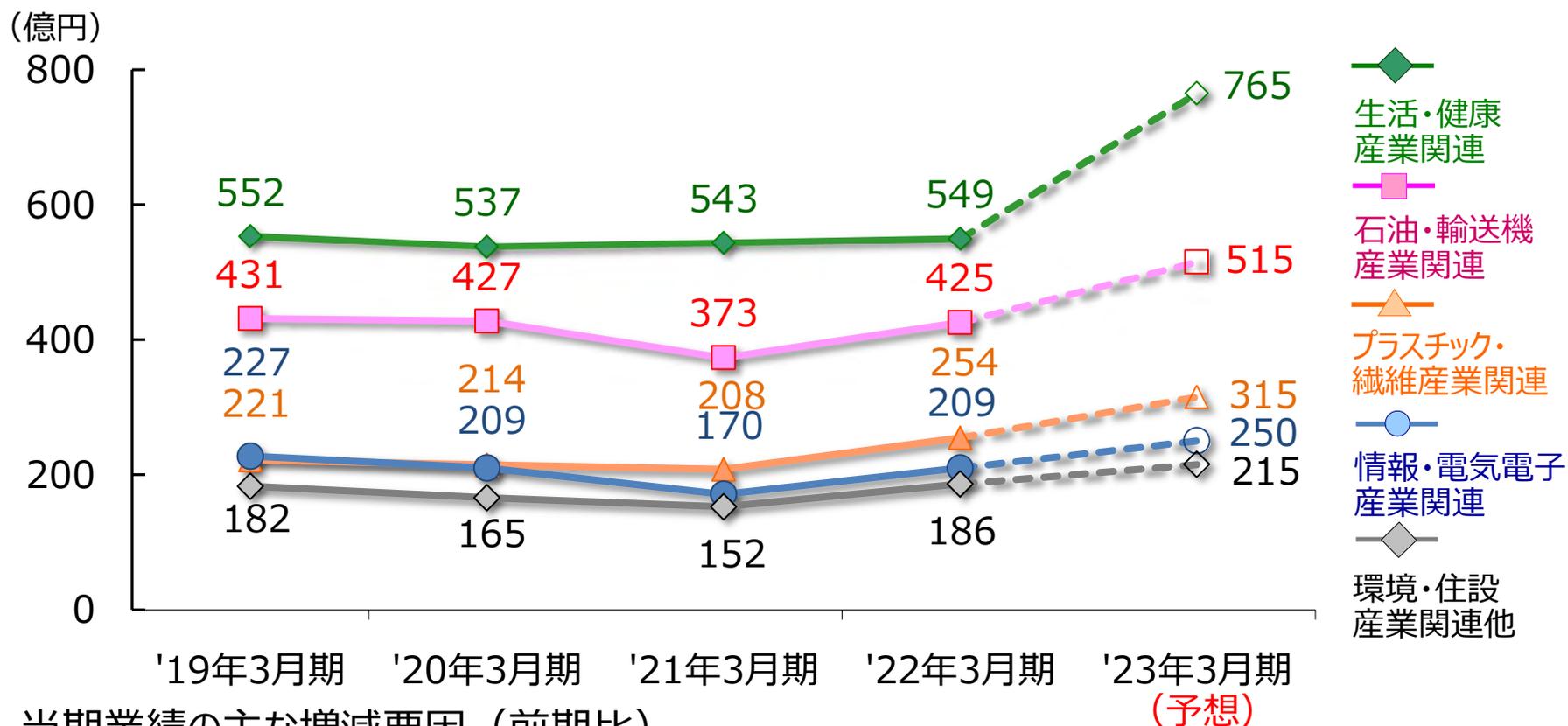
# 連結産業分野別業績



(億円)

産業分野	売上高			営業利益		
	'21年3月期	'22年3月期	増減額	'21年3月期	'22年3月期	増減額
生活・健康産業関連	543.0	549.2	6.2	31.9	17.0	▲14.8
生活産業関連	129.7	142.1	12.4			
健康産業関連	413.3	407.0	▲6.2			
石油・輸送機産業関連	373.1	425.4	52.2	33.6	32.6	▲1.0
プラスチック・繊維産業関連	208.0	254.6	46.6	27.0	33.4	6.4
プラスチック産業関連	153.8	185.3	31.4			
繊維産業関連	54.1	69.3	15.1			
情報・電気電子産業関連	170.9	209.8	38.9	14.3	21.1	6.7
情報産業関連	93.7	117.5	23.8			
電気電子産業関連	77.2	92.2	15.0			
環境・住設産業関連他	152.3	186.0	33.6	12.2	14.3	2.1
合計	1,447.5	1,625.2	177.6	119.3	118.6	▲0.6

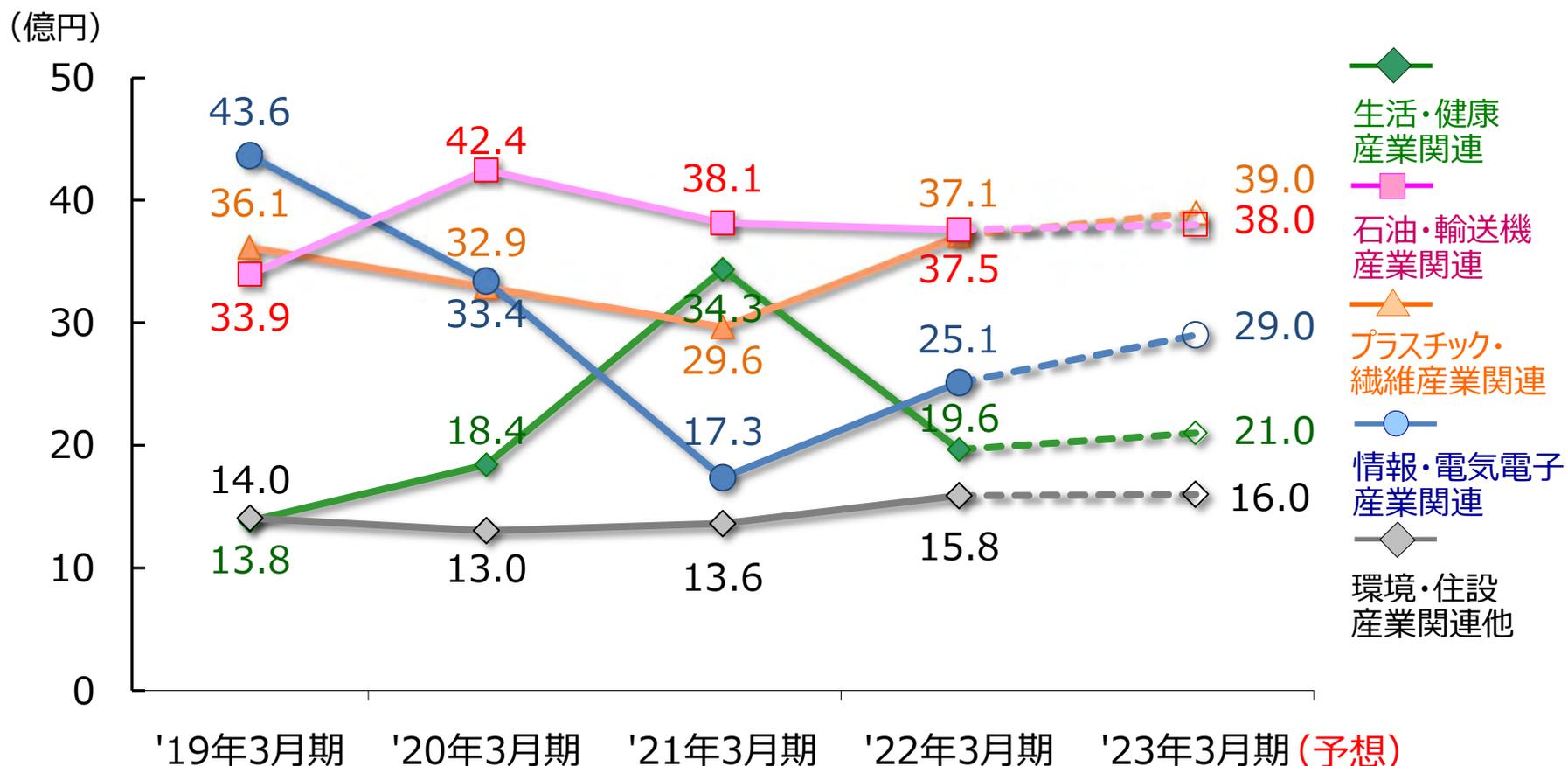
# 連結産業分野別売上高の推移



## 当期業績の主な増減要因 (前期比)

- 生活・健康 : PEGが国内外ともに増収、製紙関連薬剤の回復。一方、SAPは主力の中国市場で、エネルギー不足問題による急激な生産調整により一時的に販売減少も、その後回復し横ばい。
- 石油・輸送機 : TUBは横ばい。PPG、アクループが好調に推移。
- プラスチック・繊維 : 永久帯電防止剤が引き続き好調。塗料コーティング用薬剤・添加剤、樹脂改質剤も海外向け需要回復により好調。炭素繊維集束剤、自動車に使われる繊維用油剤等が好調。
- 情報・電気電子 : 印刷需要回復に伴い、PEB、トナーバインダーがともに好調に推移。半導体用レジスト原料、ディスプレイ用UV樹脂が好調に推移。
- 環境・住設、他 : 高分子凝集剤用カチオンモノマーが好調。建築シーラント用原料、PPGが大幅に増加。

# 連結産業分野別営業利益の推移



本社研究費 (億円) \*

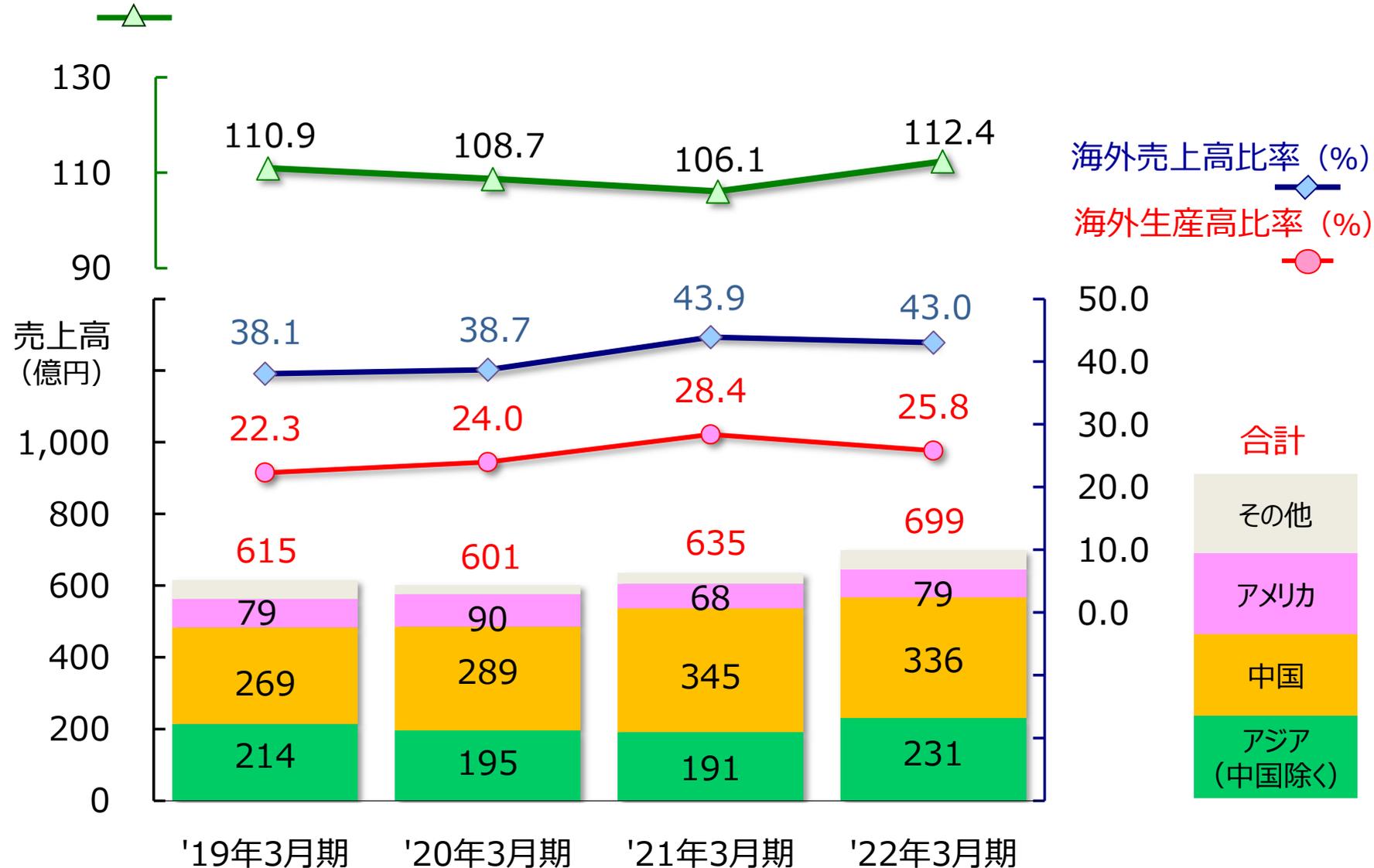
'19年3月期	'20年3月期	'21年3月期	'22年3月期	'23年3月期 (予想)
▲12.5	▲15.9	▲13.8	▲16.7	▲18.0

\* 従来各報告セグメントに配分しておりました本社研究費を全社費用として計上し、欄外に記載しております。

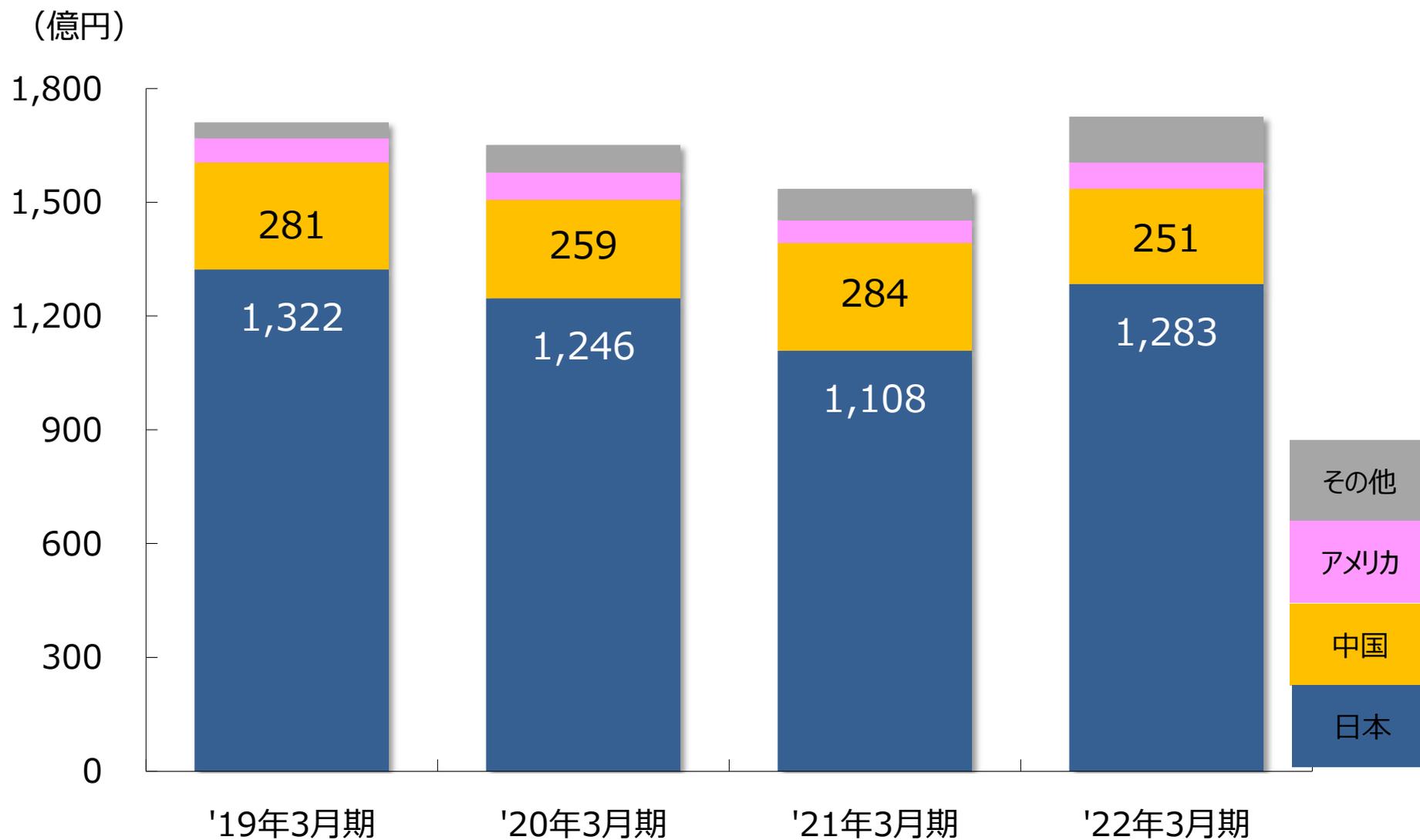
# 海外売上高の推移



為替 (期中平均) (円 / \$)

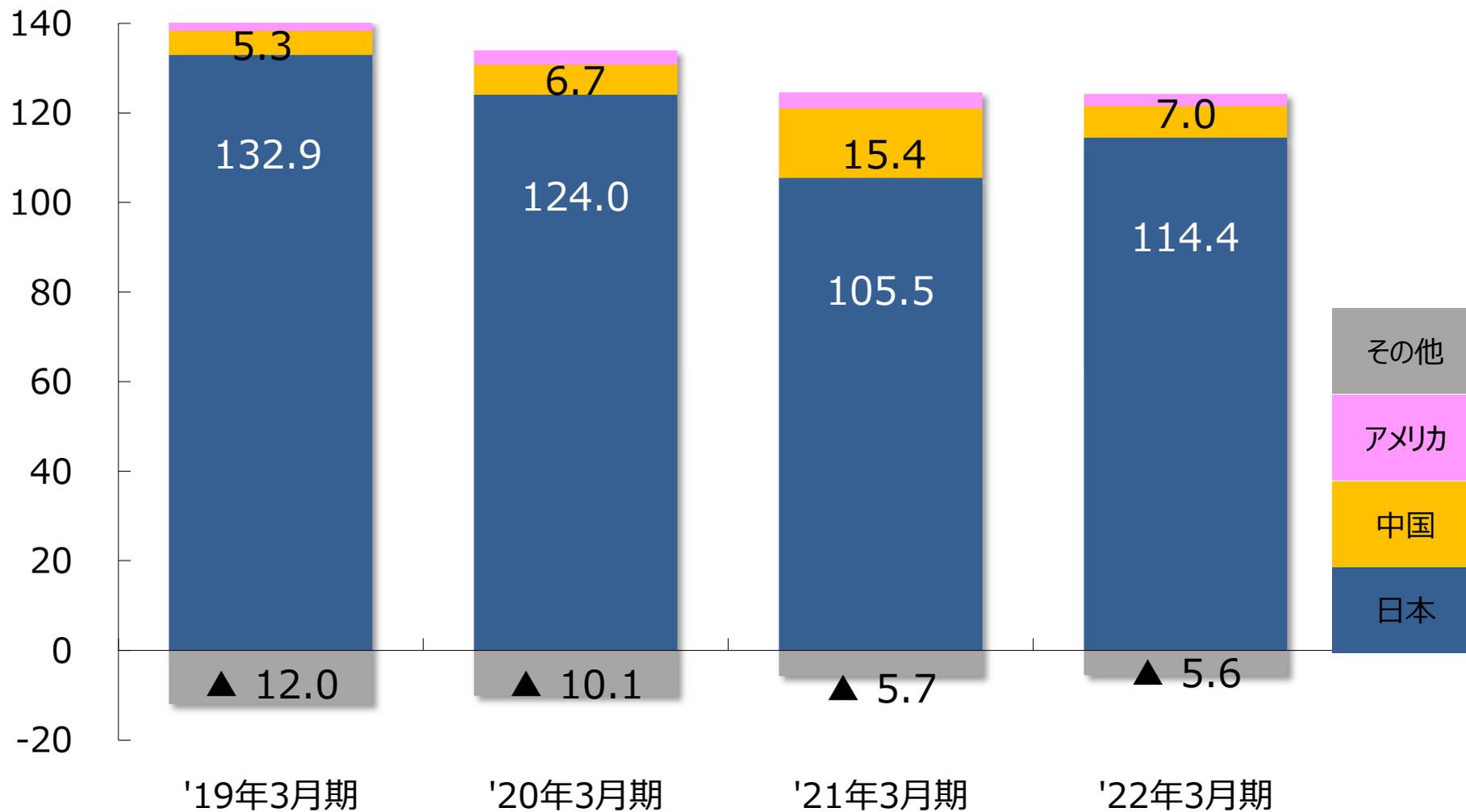


# 連結所在地別売上高の推移（単純合算）



# 連結所在地別営業利益の推移（単純合算）

(億円)

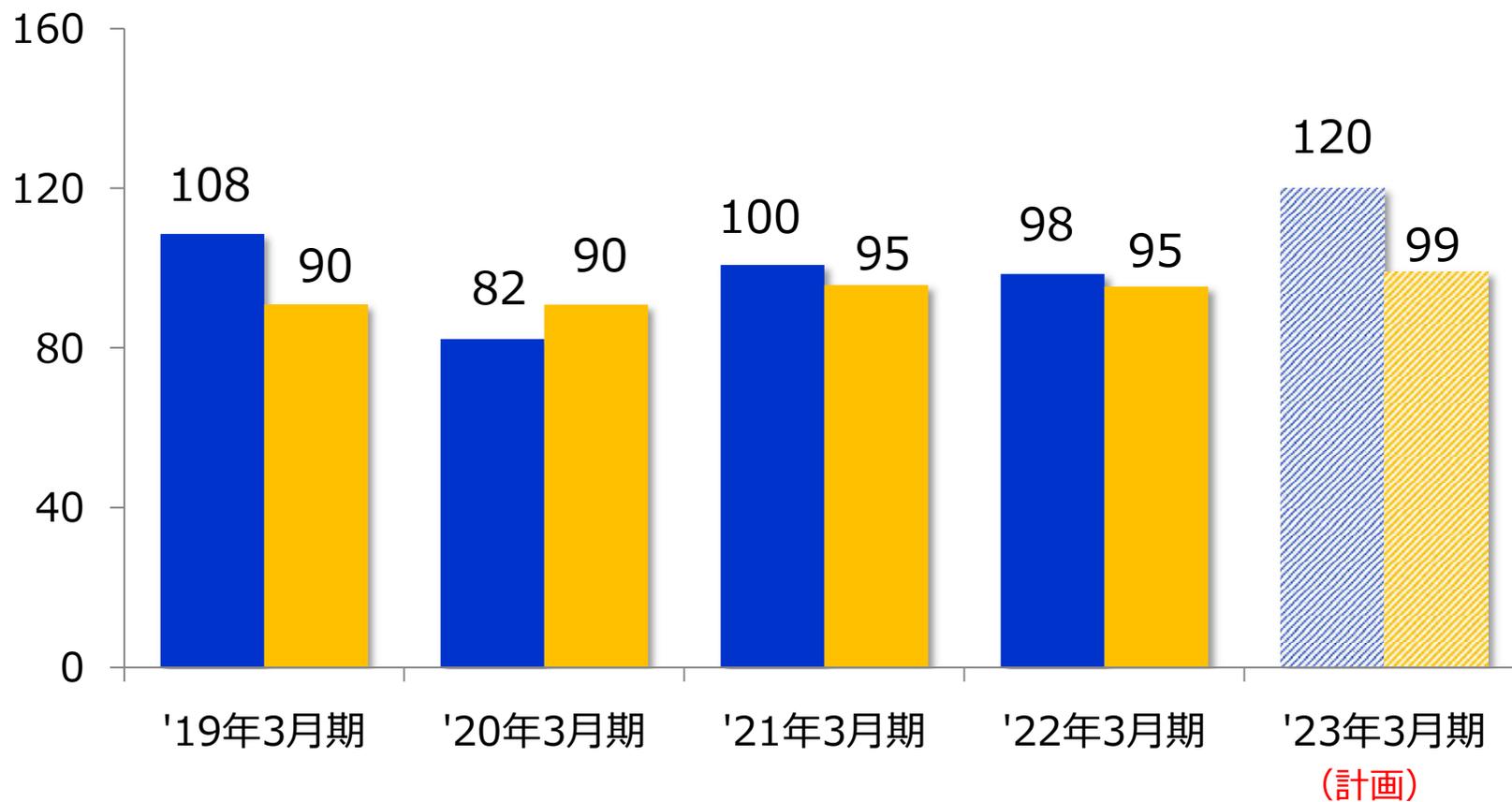


# 設備投資と減価償却費（連結）



設備投資 減価償却費

(億円)



# 1株あたり配当と配当性向の推移（連結）

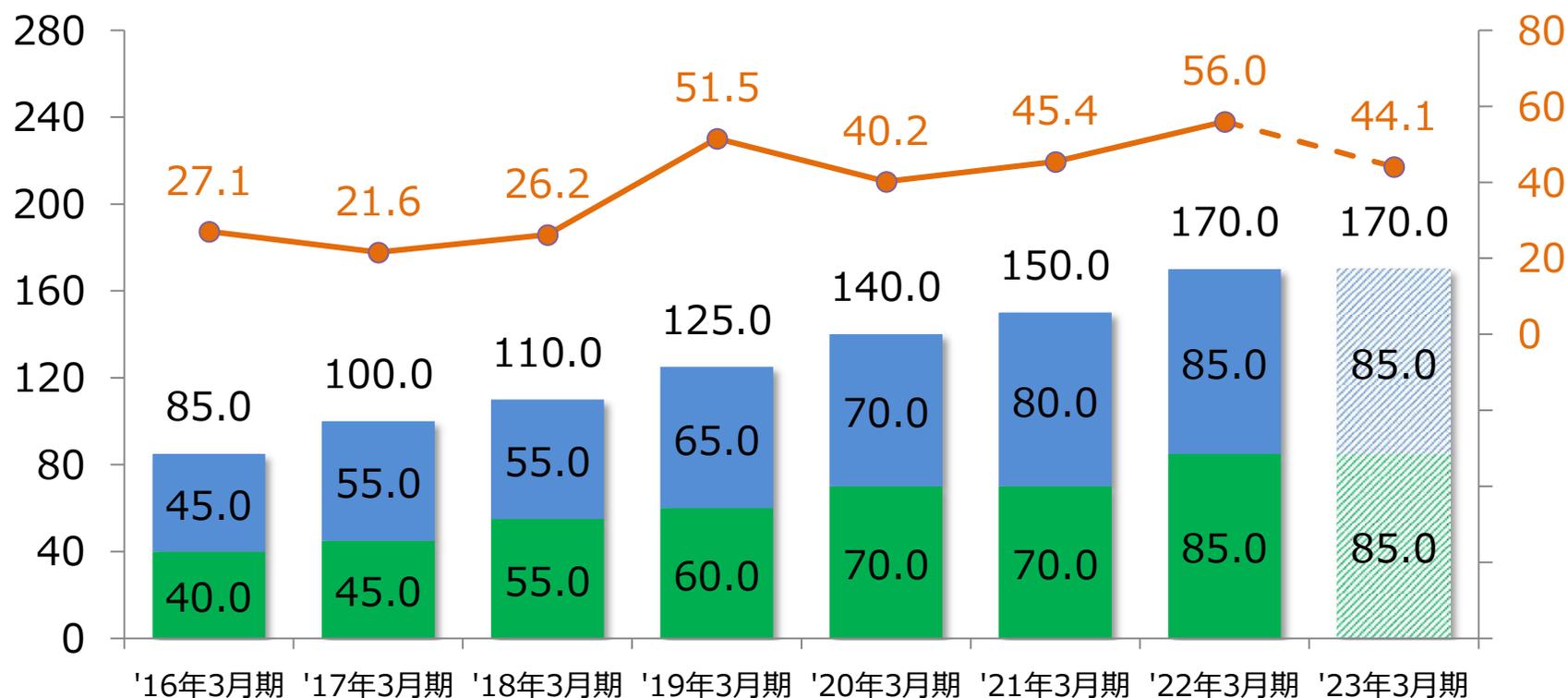
## <配当の基本方針>

連結配当性向30%以上をめどに、中長期的な配当水準の向上を目指す

2016年10月1日で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しています。配当金額は、株式併合後の数値に換算して記載しております。

合計  
 期末  
 中間  
 配当（円 / 株）

配当性向（%）



# 2030年のありたい姿に向けた経営方針

---

## *WakuWaku Explosion 2030*

“ワクワクする未来” に挑戦する会社へ



# Sanyoのありたい姿 (Mission, Values)

## 社是「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」

実現したい社会

- ・環境と調和した循環型社会
- ・健康・安心にくらせる社会
- ・一人ひとりがかがやく社会

Sanyoの貢献

環境を支える

カーボンニュートラルへの貢献

人とくらしを支える

QOLの向上

多様性を支える

働きがいの向上

大切にすること  
(Values)

- ・すべてのステークホルダーのワクワク
- ・環境・社会的価値と経済価値をステークホルダーと共創\*
- ・社員一人ひとりが価値の創出に貢献

\*) 共創：全ステークホルダーと共に価値を築き上げていく

# Sanyoのありたい姿 (Vision)

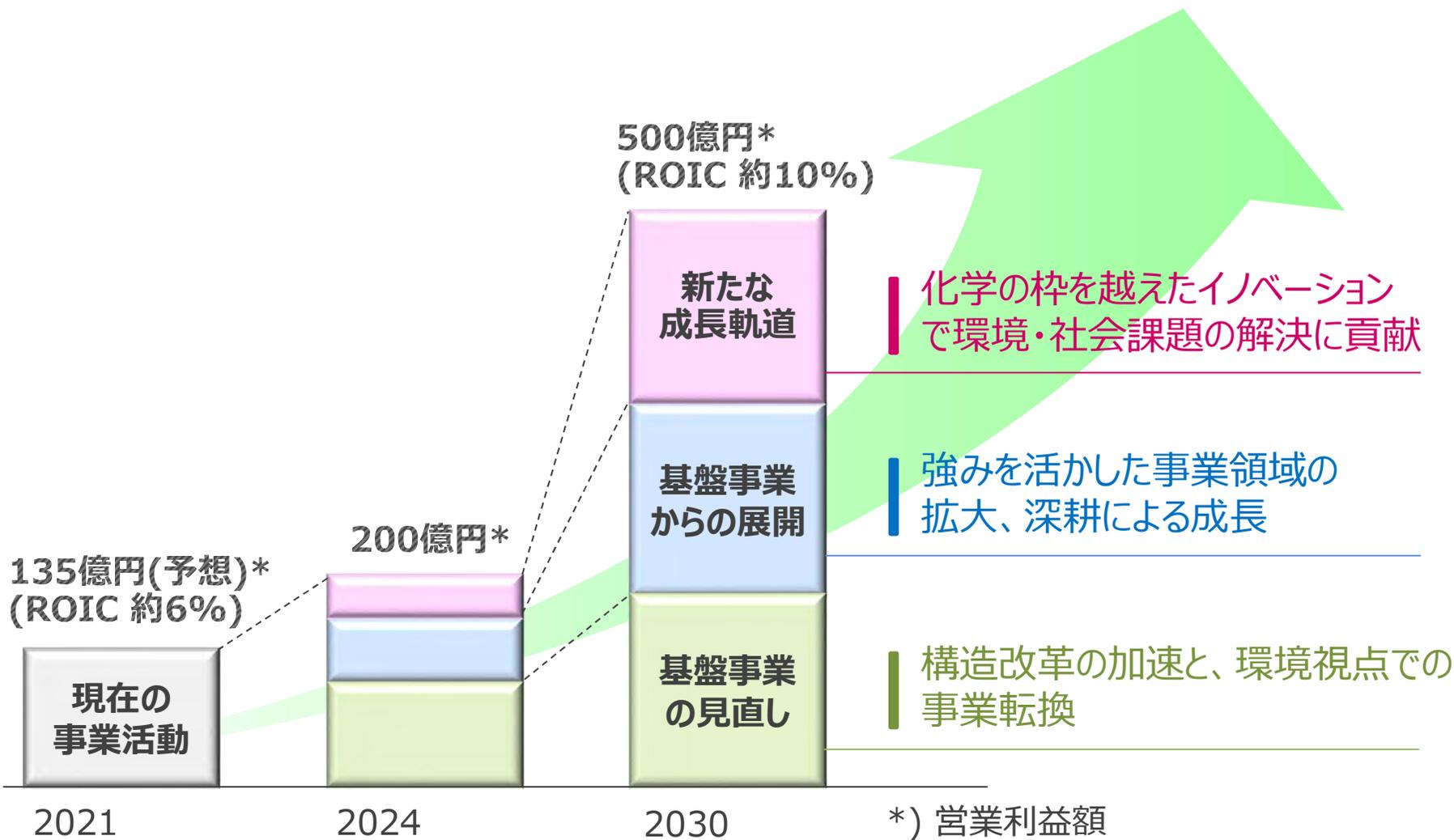


全従業員が誇りをもち、働きがいを感じる  
グローバルでユニークな高収益企業に成長する



多様な一人ひとりの新しい発想を源泉に、  
当社と全ステークホルダーの「ちから」を掛け合わせ、  
スピード感ある挑戦を実行し続けることで化学の枠を越えてイノベーションを起こす

# ありたい姿に向けた変革



# 変革を支える活動

## “全部署がプロフィットセンター”

多様性を支える

働きがいの向上

- ・Sanyo Groupの従業員一人ひとりが主役。
- ・全員にスポットライトを当て、ワクワクする業務を推進。

### 事業本部

#### ・事業

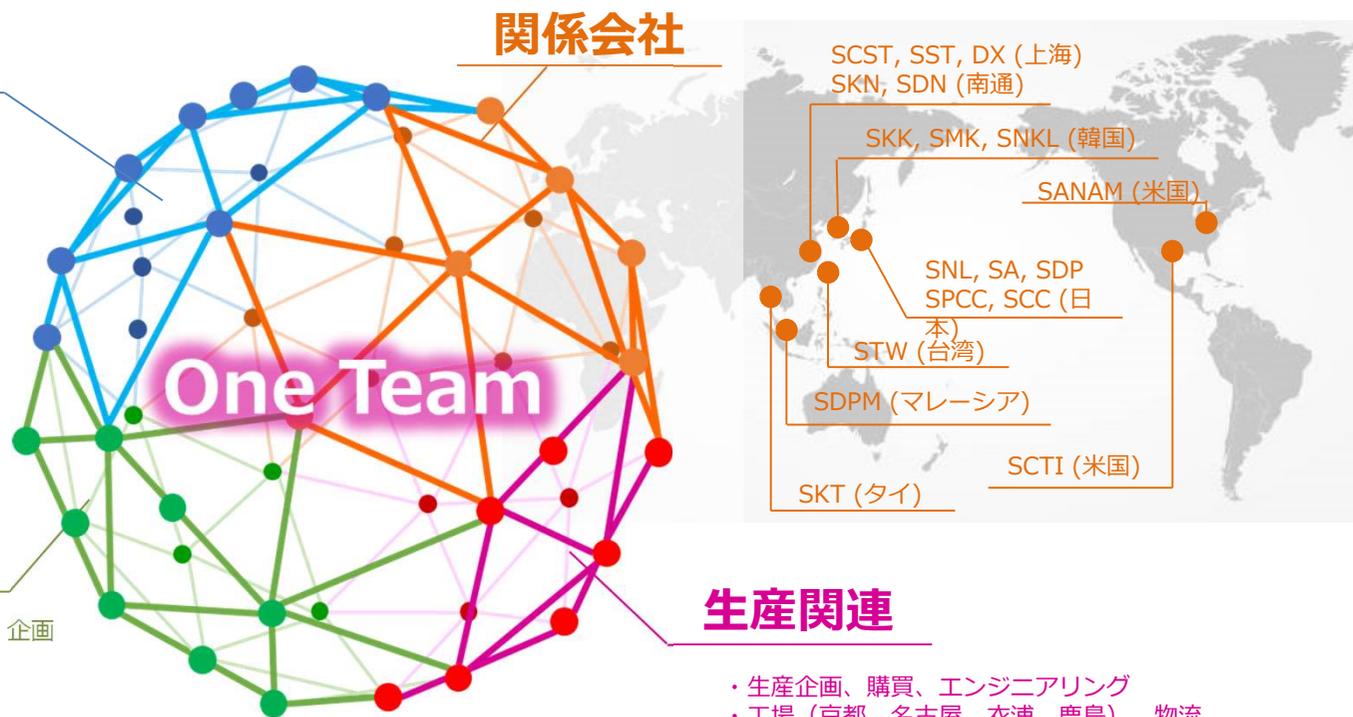
潤滑添加剤、画像薬剤、  
バイオ・メディカル、  
高性能材料、  
インダストリアル関連、  
界面活性剤、ウレタン材料、  
エネルギー、デジタル嗅覚  
ビューティ&パーソナルケア

- ・営業所（名古屋、広島、福岡）

### コーポレート

- ・人事、総務、事務、監査、ERP、企画  
管理、業務（営業、研究）、  
レスポンスブルケア

### 関係会社



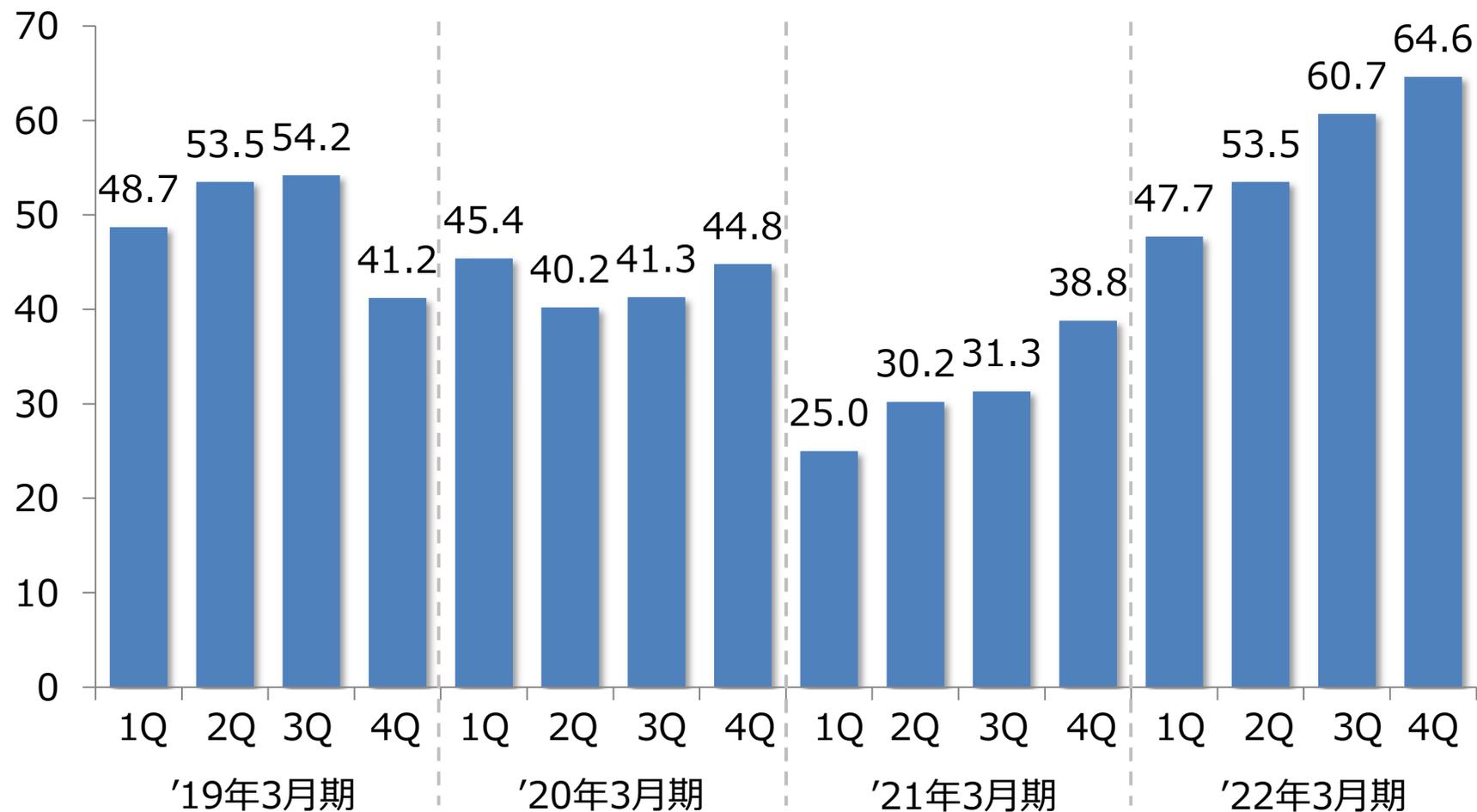


# 参考資料

# 国産ナフサ価格の推移

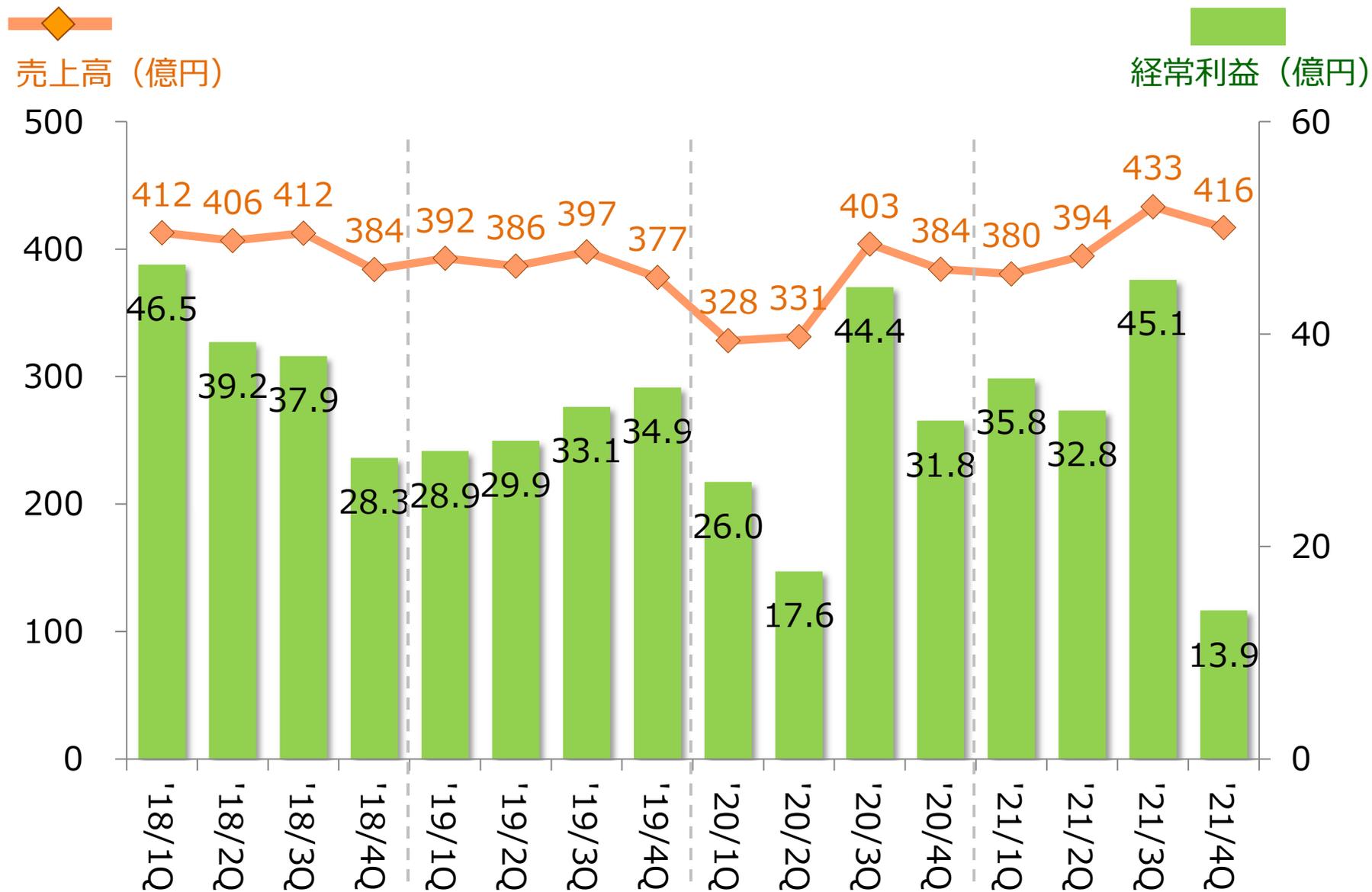


国産ナフサ価格  
(千円/kl)

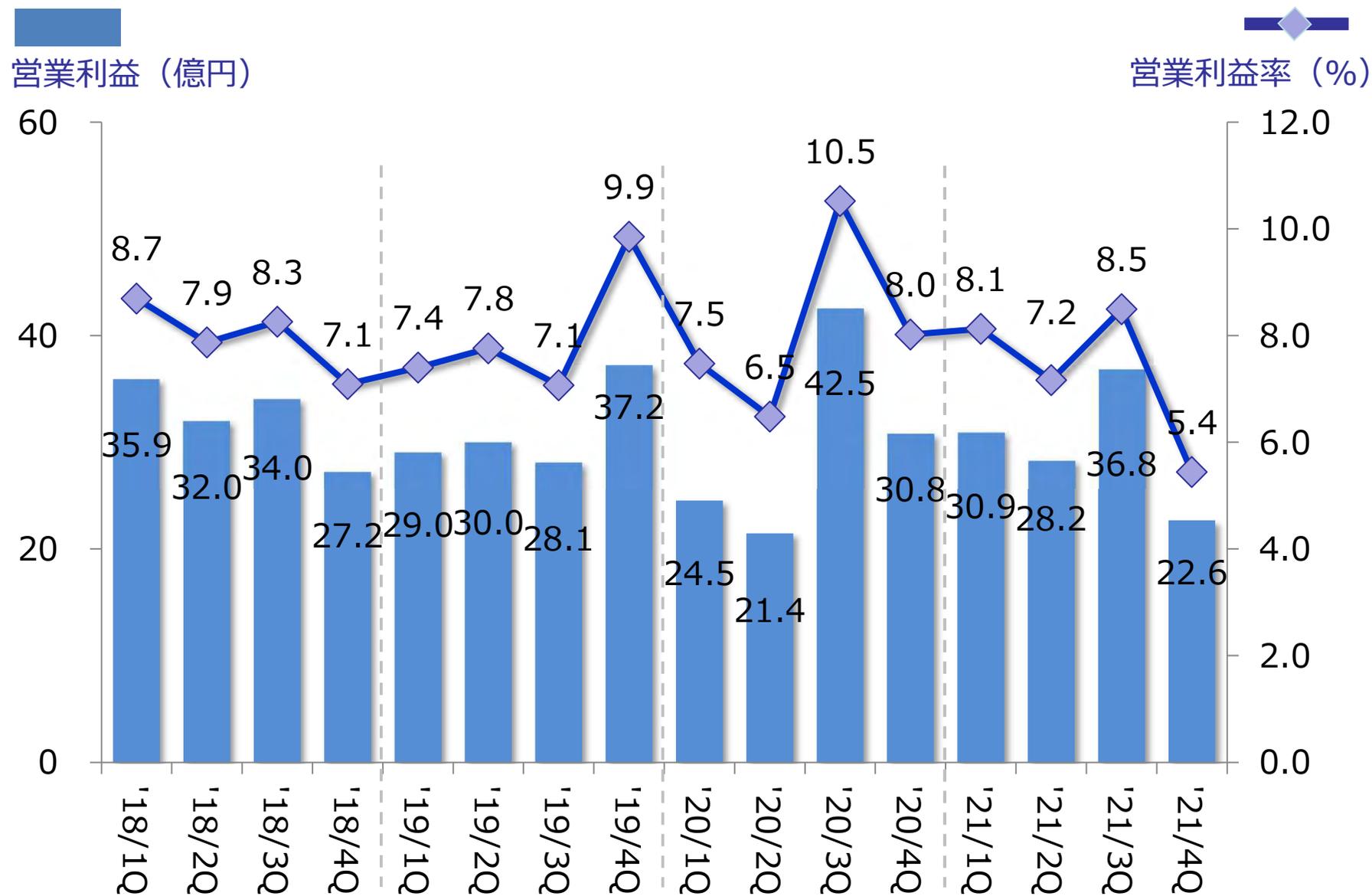


(出展：財務省貿易統計)

# 連結業績の推移（四半期）

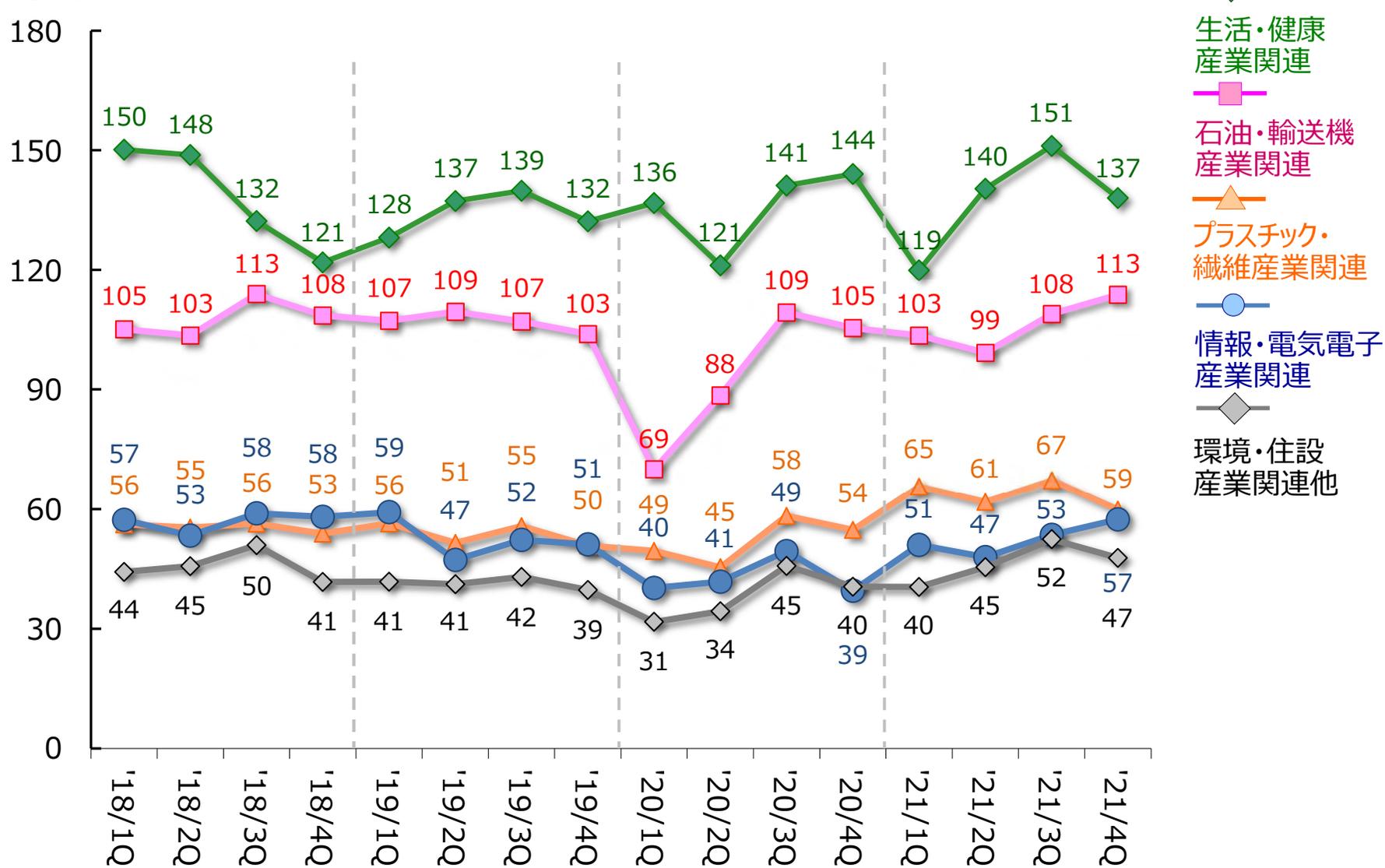


# 連結営業利益（同率）の推移（四半期）

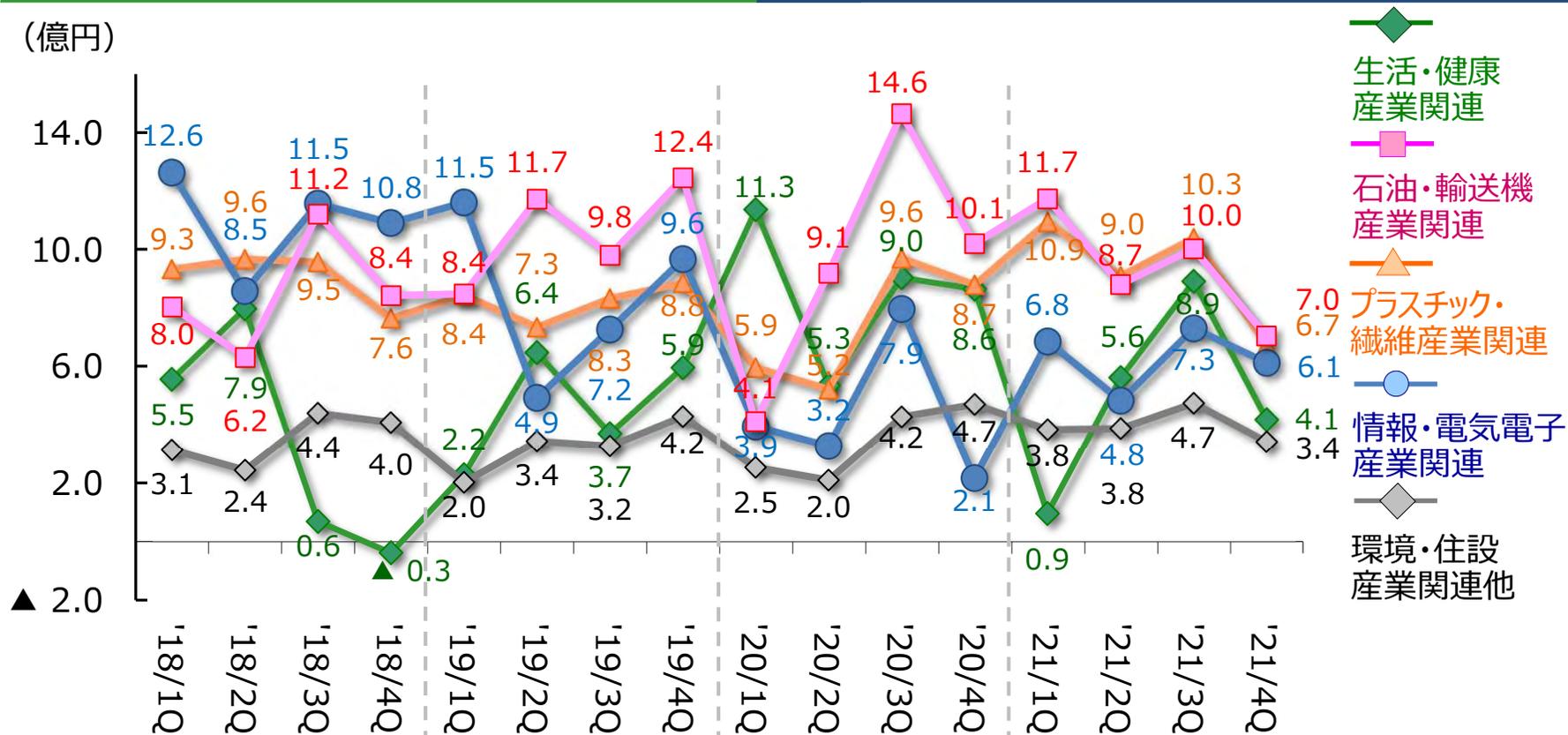


# 連結産業分野別売上高の推移（四半期）

(億円)



# 連結産業分野別営業利益の推移（四半期）



▲ 本社研究費 (億円) \*

'19年3月期				'20年3月期				'21年3月期				'22年3月期			
1Q	2Q	3Q	4Q												
▲2.7	▲2.9	▲3.3	▲3.4	▲3.7	▲3.9	▲4.2	▲3.9	▲3.3	▲3.6	▲3.1	▲3.6	▲3.4	▲3.9	▲4.5	▲4.8

\* 従来各報告セグメントに配分しておりました本社研究費を全社費用として計上し、欄外に記載しております。

# 国内連結子会社



会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
サンプロ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、各種工業用薬剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% ENEOS(株) 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の製造
サンアップ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エポック・インターナショナル ホールディング B.V. 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋化成ロジスティクス(株)	三洋ロジ	三洋化成工業(株) 100%	運送業・倉庫業

2022年3月31日時点

# 海外連結子会社



会社名	所在国	略号	議決権所有割合	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通) 有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 (南通) 有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海) 貿易有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 79% VIV,豊田通商(株)ほか 21%	界面活性剤、ウレタン樹脂 等の製造販売
SANAM Corporation*	米国	SANAM	三洋化成工業(株) 100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation 100%	ウレタンビーズの製造
SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.	マレー シア	SDPM	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売

2022年3月31日時点

\*) 2022年4月1日付でSANAM Corporationは、Sanyo Chemical America Incorporatedに  
商号を変更しております。

# 持分法適用会社



会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% ENEOS(株) 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. ニッポン・ケミカル・テキサス 50% 50%	合成ゴム原料の製造
APB(株)	APB	三洋化成工業(株) 44% 他 56%	全樹脂電池の研究・開発、 製造販売
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% ENEOS(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産

2022年3月31日時点